

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート概要(令和4年度事業分)

施設名 山梨県桂川ウェルネスパーク
所管課 県土整備部 景観まちづくり室
指定管理者 アメニス山梨(桂川)グループ
構成団体 株式会社アメニス、株式会社自然教育研究センター、株式会社東勝緑産

1 指定管理者の推移

導入年度	平成21年度					
指定管理者名	出資法人	指定期間				委託料総額 (単位:円)
アメニス山梨(桂川)グループ		H21.4.1	～	H26.3.31	5年	302,000,000
アメニス山梨(桂川)グループ		H26.4.1	～	H31.3.31	5年	302,528,000
アメニス山梨(桂川)グループ		H31.4.1	～	R5.3.31	4年	254,485,317

2 施設の概要

所在地	大月市富浜町鳥沢8438
設置年月日	平成19年3月23日
設置根拠 (法律、条例等)	都市公園法、山梨県都市公園条例
設置目的	(1)都市公園としての①～③の機能を発揮すること。 ①遊び、憩いの場を提供すること ②防災拠点としての機能を発揮すること ③良好な緑地景観、環境を提供すること (2)農林業の体験の場を提供すること
主な業務の内容	(1)公園施設(緑地含む)及び設置器具等の維持保全に関する業務。 (2)有料施設の利用承認に関する業務。 (3)農林業の体験の機会の提供に関する業務。 (4)県が実施するイベント等への協力。
主な施設内容 (定員等)	○公園面積 44.2ha(うち指定管理区域42.4ha) ○施設の内容 ・西ゾーン(9.9ha) 里山交流館(管理棟866㎡、木造2階建)、交流広場(芝生広場)、遊びの庭(遊具)、菜園、体験の庭、駐車場等 ・中央ゾーン(16.0ha) 農業見本園、里山体験棟(納屋129㎡、木造1階建)、子供広場(遊具)、中央広場、平坦広場、運動広場、トッگران、吊り橋(L=122m、W=2.0m)等 ・東ゾーン(16.5ha) ピクニック広場、ハーベキュー場、園路、棚田、四阿、散策路、駐車場等
備考 (改築工事等の状況、一括管理施設等)	

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート概要(令和4年度事業分)

3 指定管理業務に係る収支状況

(単位:円)

年度 項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考
収入合計	61,336,922	64,384,118	64,579,021	64,835,739	65,800,706	
支出合計	61,315,605	64,337,757	64,776,462	64,773,079	66,451,519	
収支差額	21,317	46,361	△ 197,441	62,660	△ 650,813	

4 利用状況、利用者満足度の状況

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考
利用実績	77,161人	84,894人	76,193人	90,221人	95,781人	公園利用者数
利用者 満足度	◎	◎	◎	◎	◎	「満足」又は「どちらかといえば満足」の合計 ◎:80%以上 ○:60%以上80%未満 △:60%未満

5 運営目標の達成状況(令和4年度)

年間来園者数は95,781人で年度目標の98,000人には届かなかったものの、令和3年度の来園者数90,221人を大きく上回り、毎年着実に来園者数を伸ばしている。農林業体験の参加者数は令和3年度の参加者数8,362人を上回る9,136人であった。公園有料施設利用者数は令和3年度の5,155人を大きく上回り、7,337人の来場者があった。ホームページやSNSを中心とした地道な公園情報の発信、各種農林業体験の提供、地元事業者と連携した様々な共催イベントの開催などの新たな取り組みが成果として表れている。

6 施設所管課による総合的な評価及び指導事項(令和4年度)

事業計画どおり指定管理業務を実施しているだけでなく、新たなイベントも数多く開催しており、利用者からも非常に高い評価を得ている。
地域と連携したイベントや、新たな利用者層をターゲットにした事業を実施しており、今後の利用者増による更なる公園の活性化に期待できる。
また、都市公園における市民の憩いの場の提供のための事業、及び農林業体験の機会の提供のための事業についても、目標値を上回る実績となっており評価できる。

7 施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況(令和4年度)

今後も引き続き、常に利用者が快適な環境で過ごせるよう園地管理や緑地管理を進め、利用者満足度の高い公園を維持する。また、利用者のニーズに合わせた新たなイベントや地域連携事業を企画・展開し、利用者数を伸ばしていきたい。
一方で公園の情報発信に力を入れてほしいというご意見をいただいているので、SNSや公園ホームページなど既存の広報ツールのみならず、マスメディアの活用や新聞折込の活用など、様々なツールを効果的に取り入れ、公園情報の発信に努める。

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和4年度事業分)

施設名 山梨県桂川ウェルネスパーク
 所管課 県土整備部 景観まちづくり室
 指定管理者 アメニス山梨(桂川)グループ
 構成団体 株式会社アメニス、株式会社自然教育研究センター、株式会社東勝緑産

1 利用状況 (単位:人、%)

		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者数	公園利用者数	77,161	84,894	76,193	90,221	95,781
	(うち事業参加者数)	(13,630)	(13,208)	(8,362)	(7,346)	(9,136)
	(うち有料施設利用者数)	(9202)	(7,627)	(5,087)	(5,155)	(7,337)
	利用者数合計	77,161	84,894	76,193	90,221	95,781
	目標値	100,000	100,000	58,200	78,000	98,000
	実績/目標割合	77.2%	84.9%	130.9%	115.7%	97.7%
	目標値の設定方法	R1年度:100,000人 R2年度:58,200人 R3年度:78,000人 R4年度:98,000人 ※令和4年度目標人数=令和3年度見込み利用者人数88,000人+令和3年度に開催していない催事による集客4,000人+自助努力による来園者増加数6,000人 =98,000人				
利用率	稼働率等(利用率)	211人/日	232人/日	209人/日	249人/日	262人/日
	稼働率等(利用率)の算定方法	利用者数/営業日数(公園)				

2 類似施設・近隣施設

名称・施設内容等	(1)山梨県曾根丘陵公園 (2)山梨県富士川クラフトパーク (3)山梨県愛宕山広域公園
----------	---

3 補修工事等の状況(令和4年度) (単位:円)

県	遊具改修工事	39,932,200
県	舗装補修工事 外1件	2,854,564
管	備品軽トラ整備	184,916
管	会議室・料理教室GHPエアコン室外機修繕	148,500
管	中央ゾーン受水槽落雷応急修繕 外5件	675,273

修繕等の負担区分(基本協定書): 1件60万円未満の修繕等は指定管理者が実施
 *ただし、上記にかかわらず、県の承認により、指定管理者が修繕等を実施することができる。

4 自動販売機設置状況等(令和4年度) (単位:円)

台数	選定方法	収入割合	収入額	仕入(支出)額
2	随意契約	売上額の25%	119,480	
2	随意契約	売上額の25%	273,265	
1	随意契約	売上額の25%	144,994	

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和4年度事業分)

5 指定管理業務に係る収支状況

(単位:円)

		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
収 入	A 収入額計	61,336,922	64,384,118	64,579,021	64,835,739	65,800,706
	施設利用料	266,950	205,050	128,650	135,250	216,800
	指定管理者委託料	60,376,000	63,380,000	63,572,580	63,357,737	64,175,000
	自動販売機手数料	413,972	436,168	431,401	574,337	537,739
	農林業体験事業収入	280,000	362,900	446,390	768,415	871,167
支 出	B 支出額計	61,315,605	64,337,757	64,776,462	64,773,079	66,451,519
	人件費	23,743,323	26,152,877	26,773,267	26,751,552	28,548,131
	修繕費	1,821,030	1,926,349	1,984,013	2,104,325	1,008,689
	光熱水費	4,246,504	3,681,282	3,258,602	3,459,838	4,269,984
	燃料費	503,811	598,542	581,324	806,768	932,339
	印刷製本費	151,180	287,591	143,359	100,256	132,229
	消耗品費	808,471	621,788	1,311,729	1,154,917	617,060
	保険料	263,500	362,622	244,395	248,315	251,757
	通信運搬費	469,539	457,589	392,253	263,857	300,251
	施設管理費	280,405	323,371	557,358	634,971	1,524,516
	農林業体験事業支出	1,918,200	2,514,607	2,368,143	2,430,976	2,433,256
	使用料・賃貸料	406,054	1,280,018	1,142,909	853,856	607,070
	事務経費	1,349,828	1,760,532	2,094,380	1,908,274	1,971,269
	租税公課費	13,500	13,200	12,000	12,000	12,000
	外部委託費	25,340,260	24,357,389	23,912,730	24,043,174	23,842,968
	清掃業務	3,009,981	3,041,100	2,969,780	3,146,220	3,290,958
	菜園棚田管理	3,890,050	3,806,280	3,850,440	3,850,000	3,850,000
	システム・HP管理	1,144,800	1,417,000	1,430,000	1,102,751	775,500
	植栽管理	15,638,400	14,620,000	14,300,000	14,300,000	14,300,000
	施設管理	1,657,029	1,473,009	1,362,510	1,644,203	1,626,510
外部委託比率	41.3%	37.9%	36.9%	37.1%	35.9%	
県への納付金						
収支差額(A-B)		21,317	46,361	△ 197,441	62,660	△ 650,813
一人当たり指定管理者委託料*		782.5	746.6	834.4	702.3	670.0

* 指定管理者委託料÷利用者数(単位:円)

(参考)自主事業に係る収支状況

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
C 収入額計	7,419,351	6,553,428	4,531,901	6,473,490	7,418,589
D 支出額計	8,382,759	8,554,999	7,387,372	7,645,318	7,829,365
収支差額(C-D)	△ 963,408	△ 2,001,571	△ 2,855,471	△ 1,171,828	△ 410,776

6 自主事業の実施状況

	事業名	対象者	実施場所
1	桂川うどんセンター	どなたでも	里山交流館
2	レンタルセット	どなたでも	里山交流館
3	お土産販売	どなたでも	里山交流館
4	ウェルネス筋トレくらぶ	中高年以上	園内全域

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和4年度事業分)

7 利用者満足度

実施方法等	実施時期:令和4年4月～令和5年3月 実施方法:来園者へのアンケート 回答総数:466件			
	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満
樹木、芝生等管理状況	82.4%	16.2%	0.9%	0.5%
ベンチ・園路・トイレ	80.6%	17.8%	1.1%	0.5%
遊具・工作物	76.8%	21.3%	1.1%	0.8%
広報・案内等	68.7%	26.7%	3.3%	1.3%
イベント等の充実感	75.7%	21.2%	2.0%	1.1%
スタッフの対応	71.0%	24.0%	3.4%	1.6%
施設全般の満足度	80.9%	18.2%	0.5%	0.5%
利用者の 主な意見	<p>【賞賛】 <樹木・花等・芝生・農園> ・芝生が綺麗に整っていた。 <ベンチ・園路・トイレ> ・ドッグランがとても綺麗でよかった。 <遊具・工作物> ・遊具が整備されていて安心して遊ぶことができた。 <イベント等の充実感> ・季節ごとのイベントがあって楽しむことができた。 <施設の利用感> ・ウェルネスパークが大月移住の決め手となった。</p> <p>【要望】 <樹木・花等・芝生・農園> ・園路に越境している枝があるため、剪定してほしい。 <ベンチ・園路・トイレ> ・ドッグランに日影が欲しい。 <遊具・工作物> ・外遊びできない赤ちゃんが利用できるスペースが欲しい。 ・水あそび場が欲しい。 <イベント等の充実感> ・室内でできるあそびや工作があるとよい。 <広報・案内等> ・いい公園なのに存在を知らない方が多いので、情報発信に力を入れてほしい。 ・ベビーカーや車いす利用者が通れるルートマップがあるといい。</p>			

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和4年度事業分)

利用者の意見 への対応	<p>< 樹木・花等・芝生・農園 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然樹形を意識した剪定を行っているが利用者の通行の妨げとなる越境枝は適宜剪定を行った。 <p>< ベンチ・園路・トイレ ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・5月～9月の日差しの強い時期は日除けのタープを設置した。 <p>< 遊具・工作物 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・里山交流館の2階バルコニーにてメダカの展示を継続し、遊具で遊べない年齢のお子様も生き物を鑑賞して楽しめる場所を確保した。 ・お盆期間に合わせて中央ゾーン子供広場のじゃぶじゃぶ池を稼働し、夏場の水遊び場を創出した。 <p>< イベント等の充実感 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・自作のスマートボールを里山交流館の屋内外に設置するなど、遊具以外でも幼児が遊べる場所を確保した。 ・令和5年度には利用者が自由に材料を選別してクラフトやハーブソルト作りなどの体験をセルフで行うスペースを里山交流館1階売店に設ける。 <p>< 広報・案内等 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度にリニューアルした公園ホームページを中心に、SNS、新聞、各種旅行雑誌等ターゲット別に公園の見どころ情報を常に発信した。 ・比較的多く見られる園内での禁止事項は注意看板を増設する、園内外において必要な案内看板を増設するなど、利用者の案内、誘導について配慮した。
------------------------	---

8 評価結果

項目	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理 業務	<p>園路等利用頻度の高い場所は頻繁に機械除草を行い、常に利用者が快適に利用できる状態を維持した。</p> <p>週5日の清掃や共用スペースの毎日の消毒を徹底し、利用者満足度調査においても、トイレに清潔感があり使いやすいという意見をいただいた。</p> <p>園地管理は陳情前対応を基本とし、民地との隣接地は重点的に機械除草を行った。</p>	<p>業務計画書に基づき適切に維持管理を実施しており、利用者からの満足度も高い。</p> <p>今後も適切な維持管理を行い、利用者が安全で快適に利用できる環境整備に努めること。</p>
運営業務	<p>農林業体験、自然体験プログラム、季節の展示を年間を通して100件以上開催し、前年度を大きく上回る参加者があった。また、コロナ禍でも来園者がセルフで楽しめる仕掛けとして季節や催事のテーマに沿ったクイズラリーを設置した。</p> <p>ボランティア活動も活発で、帝京科学大学の学芸員実習の受け入れを行うだけでなく、大月短期大学、都留文科大学のイベントボランティア受け入れを行った。</p> <p>7月にはウェルネス夏の林間学校～自然とふれあう冒険キャンプ～を開催し、コロナ禍で他校との交流の機会が少なくなった小学生に夏ならではの体験ができる場を創出した。</p>	<p>公園の特性を活かしたイベントの開催や地域と連携したイベントの実施により、自然とのふれあいの場の提供や利用者の楽しみの場の提供に努めた。</p> <p>コロナ禍を考慮した取り組みを行っており、利用者のニーズに対応した事業として評価できる。</p> <p>今後も数多くのイベント開催をしつつ、利用者の更なる満足度向上に向けた環境づくりに努めること。</p>

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和4年度事業分)

<p>利用状況</p>	<p>ホームページやSNSを中心とした地道な広報、様々な共催イベントの開催により令和3年度の来園者数90,221人を大きく上回る95,781人の来園者数があった。</p> <p>10月にはプロのアーティストを誘致した音楽イベントMOUNTAIN MUSIC CAMPを初めて開催し、多数の来場者があった。これまで公園に足を運んだことの無い利用者層の誘致と、東ゾーンピクニック広場の新たな活用につながった。</p> <p>11月には第10回大月癒しのフェスタを3年ぶりに開催した。今回よりイベント名称をALL GENREと改め、マルシェ、ダンスステージなどを展開し、地域活性と大月市の観光振興だけでなく、コロナ渦で発表の機会が少なくなった地元ダンスサークルによるパフォーマンスの発表の場となった。単日のイベントでは過去最高となる3,068人の来場者があった。</p> <p>例年利用者の少ない2月には「公園ぜんぶが写真スタジオ」というキャッチフレーズで、園内各所へのフォトブースの設置および写真をテーマとした企画であるウェルネスフォトジェニックDAYを初めて開催し、冬場の公園に見どころを創出した。山梨県内のご当地キャラクターと写真撮影ができるブースなどを設け、多数の来場者があった。</p>	<p>例年の事業に加え、新たなイベントも数多く開催しており、利用者の増加に向けた取り組みを実施した。</p> <p>地域と連携したイベントや、新たな利用者層をターゲットにした事業を実施しており、今後の利用者増による更なる公園の活性化に期待できる。</p> <p>今後も、安心安全な環境の提供に努めるとともに、利用者ニーズに応じた事業の実施に努めること。</p>
<p>収支状況</p>	<p>年間を通して予算金額内で管理運営を行なった。</p> <p>茜橋の橋梁点検に伴い周辺支障木の伐採を行ったため、令和4年度のみ施設管理費の支出が増加した。里山交流館のGHPエアコン室外機など優先順位の高いものから修繕を行い、修繕費を抑えた。</p> <p>令和4年度は電気料金ほか光熱水費の高騰が著しかったが、管理事務所の節電を徹底するなど、地道な自助努力により光熱水費の節約に努めた。</p>	<p>支出においては人件費や光熱水費が増加する結果となったが、年間を通して予算内に納めることができています。</p> <p>今後も計画的な収支管理を行うこと。</p>

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和4年度事業分)

<p>自主事業</p>	<p>4月からスタートした高齢者向けのスポーツプログラム「ウェルネス筋トレくらぶ」は高齢者の筋力維持、体力維持を目的としたプログラムで大変好評だった。プログラム参加者同士の交流の場にもなっており、公園を中心とした新たなコミュニティ形成のきっかけになっている。</p> <p>桂川うどんセンターで家族で1000円程度で食事のできるメニューを提供し、引き続き利用者の利便性向上につながるよう努めた。冬場には豚汁やお汁粉、甘酒といった季節に合わせたメニューを今年初めて提供した他、2月には3年ぶり2回目となる家系ラーメンイベントを開催し、例年来園者の少ない冬季の利用促進につながった。家系ラーメンイベントでは初の夜間営業の試みも行い、近隣住民を中心に多数の利用者が来店した。</p>	<p>新たな取り組みによって、地域住民の憩いの場に繋がり、利用者からも非常に高い評価を受けている。</p> <p>今後も利用者の声に応じて、利便性向上に資する事業を実施していくこと。</p>
<p>利用者満足度</p>	<p>各項目において、「満足」あるいは「どちらかといえば満足」の割合が高く、利用者に充実したサービスを提供することができていると考えている。木陰の休息スペースの創出や、毎年利用者からの要望が多い昆虫、キャンプ関係のイベント実施など、毎年の満足度調査を反映させた管理運営がなされていると考えている。</p> <p>公園の情報発信に力を入れて欲しいという要望が多く、公園ホームページとSNSを積極的に活用し、県内県外問わず幅広い層への広報を展開した。サクラの開花状況・紅葉の状況など季節の見どころは公園ホームページだけでなく、Instagramを中心としたSNSで頻繁に発信した。</p>	<p>利用者からの声に柔軟に対応しながら、適切な運営管理を行い、高い満足度を得られている。</p> <p>今後もアンケート調査等により、利用者のニーズを把握し、満足度を高めるよう努めること。</p>

9 施設所管課による定期評価結果

<p>施策推進業務の内容</p>	<p>評価</p>	<p>改善内容</p>
<p>都市公園における県民の憩いの場の提供</p>	<p>都市公園における県民の憩いの場の提供のため、有料公園施設(料理教室、作業室)の年間利用者数を評価指針として設定した。</p> <p>結果、年間利用者数は7,337人となり、目標値である5,155人を上回る結果となった。</p>	<p>今後も憩いの場としての公園施設の利用促進につながるよう、情報発信を積極的に行い、利用者増加に努めること。</p>
<p>農林業体験の機会の提供</p>	<p>農林業体験の機会提供のため、農林業体験に関する催しの年間参加者数を評価指針として設定した。</p> <p>結果、年間参加者数は9,136人となり、目標値8,362人を上回る結果となった。</p>	<p>公園の特色や立地条件を活かし、農林業体験の充実や魅力向上を図るとともに、適切な情報発信を行い、利用者増加に努めること。</p>

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和4年度事業分)

10 管理体制(組織図)

令和4年4月1日現在

